

「ふるさとの記憶」－いわて 失われた街 模型復元プロジェクト展 特別展  
の開催について

震災3年目にあたる平成25年度、NHK盛岡放送局はプロジェクト「ふるさとの記憶」を立ち上げ、震災を風化させないためのさまざまな番組やイベントに取り組んできました。

津波で失われた町並みを模型で復元し、そこで営まれていた人々の暮らしの記憶を収集・保存することに取り組む「失われた街」模型復元プロジェクト（全国複数の大学の建築系研究室が参加）の活動に密着。1年にわたって計10回のドキュメンタリー番組「シリーズいわて “ふるさとの記憶”」を制作、放送しました。番組では建築を学ぶ学生たちの手によって制作された真っ白な模型に、かつてそこに暮らした人々が自ら色を塗り、思い出を語り、街への愛着と地域のつながりを取り戻していく過程を克明に伝えました。

また番組と連動して、完成した模型をそれぞれの地域で展示する「模型復元プロジェクト展」を開催してきました。色彩と思い出の積み重なった模型が、震災の“記憶の風化”を防ぐとともに、ふるさとの“記憶の復興”につながり、人々が前に歩み出すことの一助になればと願ってのことです。

そして震災から3年の節目を迎える平成26年3月、これまで紹介した10か所の模型すべてを集めた特別展を下記のとおり開催いたします。

記

1. 名 称 “ふるさとの記憶”－いわて 失われた街 模型復元プロジェクト展 特別展
2. 主 催 NHK盛岡放送局、「失われた街」模型復元プロジェクト実行委員会
3. 共 催 岩手県盛岡広域振興局
4. 監 修 神戸大学 槻橋研究室
5. 協 力 早稲田大学古谷研究室、名古屋市立大学久野研究室、愛知淑徳大学清水研究室、立命館大学宗本研究室、神戸大学近藤研究室、東北工業大学学生有志団体 colors、神奈川大学曾我部研究室、京都造形芸術大学中村研究室、一般社団法人アーキエイド
6. 会 期 平成26年3月1日(土)～3月16日(日)
7. 会 場 いわて県民情報交流センター アイーナ（盛岡市盛岡駅西通1-7-1）  
4F 県民プラザ、5F ギャラリーアイーナ ほか  
【交通】JR盛岡駅から徒歩4分 東北自動車道盛岡 I.C. から車で8分
8. 開館時間 午前9時～午後6時（※期間中無休、最終入場午後5時30分）
9. 展示内容 震災前の岩手県沿岸部の再現模型等を展示（全106ピクセルを予定）  
※1ピクセルは1m×1m
10. 入 場 料 無 料
11. 問合わせ NHK盛岡放送局  
TEL (019) 626-8811（月～金／午前9時30分～午後6時）  
ホームページ <http://www.nhk.or.jp/morioka/>